

文献情報									
表題・資料名									
平成14年度環境省委託業務結果報告書-非特定汚染源負荷削減計画策定調査									
部会	G1	文献ID	R0003	観測ID	S001	公表年	2003		
著者名									
千葉県									
収録雑誌名									
巻号				ページ	5章				
分類と目的									
都市		農地		林地		流域		その他	
目的									
非特定汚染源による汚濁発生の現況を把握									
コメント・特記事項									
土地利用状況に応じた降雨時の現地調査を実施									
地点情報と流域情報									
地名									
JR佐倉駅周辺(その1)									
都道府県	千葉県	標高(m)		水系	利根川水系,印旛沼				
経度		緯度							
形状係数		平均勾配		流域面積(ha)		流路延長(km)		河川次数	
土地利用情報									
都市	市街地								
農地									
林地									
その他									
時期と調査方法									
観測期間	1日								
観測開始日	2003/01/23								
観測終了日	2003/01/23								
水質観測頻度	降雨開始から15分、30分、45分、1時間、2時間、3時間、4時間、5時間の計8回								
採水頻度	降雨開始から15分、30分、45分、1時間、2時間、3時間、4時間、5時間の計8回								
流量観測頻度	・降雨降り始めより1時間は、15分ビッチで測定する。・降雨降り始めより1時間以降は、1時間ビッチで測定する。・合計8回程度測定する。(...								
採水方法			流域観測方法						
実測値			マニュアル						
観測値(第三者提供)			自動採水器						
モデル等推測値			その他						
その他									
降雨時調査									
調査実施		時間最大雨量4mm/h							
観測イベント	1	降り始めから時間雨量3mmまで強まった後、一旦弱まったが、その後再び時間雨量4?まで強まり、降雨のピークが2度生じた...							
最小雨量(mm)		17.0							
最大雨量(mm)		17.0							
気象情報									
実測		方法		場所		アメダス地点			
観測値の利用		提供機関	千葉県印旛地域整備センター	観測地点	千葉県印旛地域整備センター	アメダス地点	佐倉		
モデル等推測		モデル名		コメント					
その他									
対象物質									
N		P		有機物		その他			
全窒素(TN)		全リン		T-COD(Mn)		SS			
溶存態窒素(DN)		溶存態リン		D-COD(Mn)		濁度			
硝酸		リン酸態リン		TOC		重金属			
亜硝酸									
アンモニア									
その他		その他		その他		その他			

文献情報			
表題・資料名			
平成14年度環境省委託業務結果報告書-非特定汚染源負荷削減計画策定調査			
部会	G1	文献ID	R0003
観測ID	S001	公表年	2003
著者名			
千葉県			
収録雑誌名			
巻号		ページ	5章
原単位			
窒素-数値	84.8	単位	g/ha/day
原単位の求め方			
降雨流出負荷量(g) × 年間降雨量(mm) ÷ 調査時降雨量(mm) ÷ 集水面積(ha) ÷ 365日			
リン-数値	7.90	単位	g/ha/day
原単位の求め方			
降雨流出負荷量(g) × 年間降雨量(mm) ÷ 調査時降雨量(mm) ÷ 集水面積(ha) ÷ 365日			
有機物-数値	395.0	単位	g/ha/day
原単位の求め方			
降雨流出負荷量(g) × 年間降雨量(mm) ÷ 調査時降雨量(mm) ÷ 集水面積(ha) ÷ 365日			
TOC-数値		単位	
原単位の求め方			
SS-数値		単位	
原単位の求め方			
その他-数値		単位	
原単位の求め方			
排水面積 2.27 ha (DB作成者計算値)			
人口密度 66.08 人 ha-1 (DB作成者計算値)			
調査日 2003/1/23			
先行晴天日数 2.00 日 (DB作成者計算値)			
降雨量 17.0 mm event-1			
流出率 1.240 mm mm-1			
流出高 21.08 mm event-1			
時間最大降雨量 4.00 mm hr-1			
以下はEMC mg L-1			
BOD			
COD 8.67 (DB作成者計算値)			
SS			
TN 1.86 (DB作成者計算値)			
TP 0.17 (DB作成者計算値)			
その他・備考・コメント			

日本水環境学会(2013) 非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究
注：データを引用する際には必ず元文献をご確認ください。